



コミュニティ・スクール

# 三鷹の森学園 CS だより

平成二十三年 十一月

学園長 山田三重子  
 編集長 石井章夫  
 CS広報部

第9号

～地域は学校を支え、学校は地域を結ぶ～

## 特集

知っているようで、知らなかった。これが健全育成だ！ 三鷹の森の健全育成

今、聞きたい「？」→「！」 インタビュー <三中主幹教諭 森 先生>

三鷹の森学園 副学園長  
 高山小学校校長 萩野 幹夫



家庭や地域における人と人とのつながりや社会全体で青少年を見守り、育成する「地域社会の力」が失われてきていると言われている。今日この頃です。三鷹の森学園では、そのような「信頼の絆」づくりを目指して、小・中一貫9年間の教育を進めています。

豊かさの陰で、人々が孤立しがちな現代の社会をもう一度見つめ直し、人と人が「信頼」と「絆」によってしっかりと結ばれた、心豊かな社会づくりを進めていくことが、これからの社会を担う青少年にとって非常に大切なことと考えています。そのために、特別活動やアントレプレナーシップ教育を通して、未来への夢や目標を抱き、社会を作る営みに積極的に取り組む子どもを育成します。

三鷹の森学園では地域諸団体やCS委員会のサポートにより、正義感・倫理観などを持った豊かな人間性と社会性を育む「健全育成」に取り組んでいきます。

地域の保護者の皆さまには、本号で紹介されている活動をご理解いただき、子どもたちが積極的な参加をすることができるよう声かけと見守りを、今後もよろしくお願いします。

三鷹の森学園コミュニティ・スクール委員会  
 副会長 小池 敏雄



子供たちは宝物です。私たちの願いを、何千年かの歴史の願いを、つむぎ、未来につないでくれるからです。子供たちには自分という宝物を育て、難しい時代を乗り切つてゆく力を身につけて欲しいと願います。

「健全育成」は三鷹の森学園CS委員会の主要なテーマです。その為には家庭・学校・地域が一体となった協力が必要なのは言うまでもありません。家庭は親から子へと豊かな人間性を受け継ぐところ。学校は集団生活と学業を通して社会性や豊かな人間関係を養うところ。さらに地域は学校を支え、校外の生活を見守るところ。CS委員会ではこの三者を結ぶ要として地域の特色を生かした活動をサポート、充実させるべく頑張っております。

詳しくは今号「CSだより」を見て下さい。その中で子供たちは達成感や充足感、挫折、反省、創造といくつもの経験をして、さらに大きくなったと思います。子供たちの健全育成、未来のために皆様の応援、協力をよろしくお願いします。

## トピックス～家庭力アップ大作戦～今年度終盤に向けてラストスパート！

一日家庭教育学級  
 ～親子のコミュニケーション力を  
 高めよう～

学園あげて「家庭力アップ」を推進している三鷹の森学園では学校もPTAも一丸となり親子のコミュニケーションについて考えてきました。コーチングをテーマに、高山小：親野智可等先生、三中：矢島京子先生、五小：菅原裕子先生をお招きし、講演会を開催しました。



三中 一日家庭教育学級の様子

高山小PTA  
 学校と強カタッグ

高山小スローガン「家庭はすべての教育の出発点」をPTAも後押しすべく広く児童、家庭から生活習慣や約束事の標語を募集しました。50 作品を超える応募の中から5 作品が選ばれ10月31日の全校朝会で表彰されました。

「これからも学校と家庭をつなぐかけ橋として何ができるか考えていきます。」

(高山小PTA会長吉野恵蔵)

最優秀  
 「家族でも  
 ことばにしよう  
 ありがとう」

家庭力アップ大作戦 Part3  
 「朝日を浴びよう」

「脳内自信物質セロトニンが不足すると不安な気持ちになりやすくなります。この“セロトニン”を上昇させる秘訣の一つは日光を浴びることなんですよ。」と先日の三中「一日家庭教育学級」の講師矢島京子先生がお話しされていました。そこで、ひらめきました。

**親子で早起きをして朝日を浴びながら深呼吸をしてみませんか？**

これで目覚めすっきり、遅刻もなくなり、よい一日のスタートをきれそうですね。